

就職活動が厳しくなると思う学生が2年ぶりに増加し3割超に 理由は「採用選考が早期化しているから」が最多

「マイナビ 2025年卒 学生就職モニター調査 2月の活動状況」

株式会社マイナビ(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:土屋芳明)は、2025年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に実施した、「マイナビ 2025年卒 学生就職モニター調査 2月の活動状況」の結果を発表しました。

TOPICS

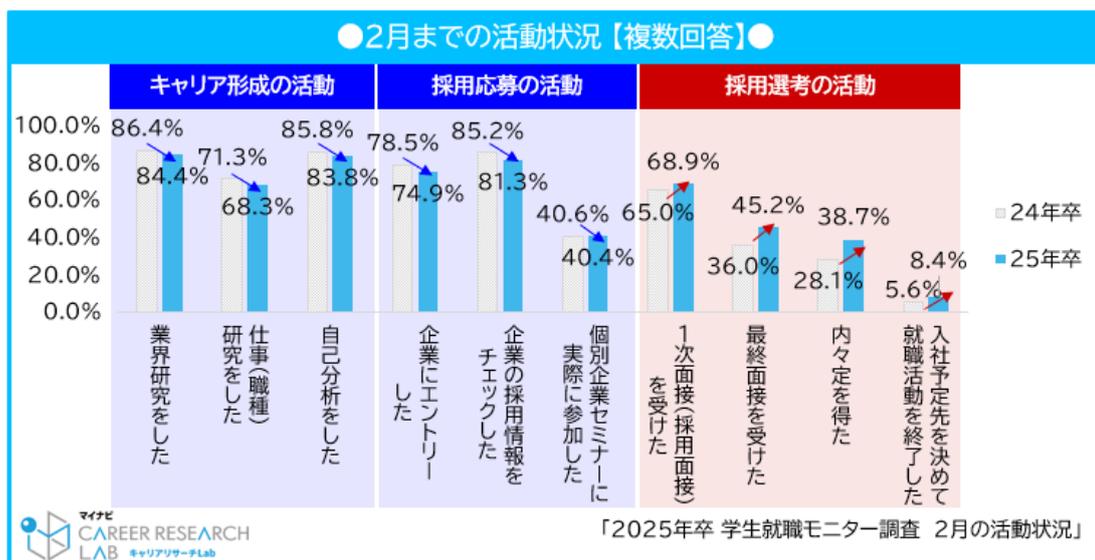
- ◆ 2月までの学生の活動状況はキャリア形成・選考応募に関わる活動が減少し、採用選考に関わる活動が増加【図1】
- ◆ 就職活動が厳しくなると思う学生が2年ぶりに増加。理由は「採用選考が早期化しているから」が最多【図2、3】
- ◆ 約8割の学生が「就活疲れ」を実感していると回答【図4、5】
- ◆ インターンシップの定義改正があった25年卒学生のオープン・カンパニー(タイプ1)の参加経験者は62.1%【図6、7】

【調査概要】

2月までの活動状況はキャリア形成・選考応募に関わる活動が減少し、採用選考に関わる活動が増加

25年卒の学生に2月までの活動状況を聞いたところ、キャリア形成・選考応募に関わる活動が全体的に減少した。一方、採用選考に関わる活動は前年より増加し、特に「内々定を得た(38.7%、前年比10.6pt増)」「最終面接を受けた(45.2%、対前年9.2pt増)」の増加が目立った。売り手市場により就活準備～選考応募までの活動量は減少したものの、採用選考については参加時期の前倒しとなっており、例年と比べて活動量が増えたものと考えられる。

【図1】

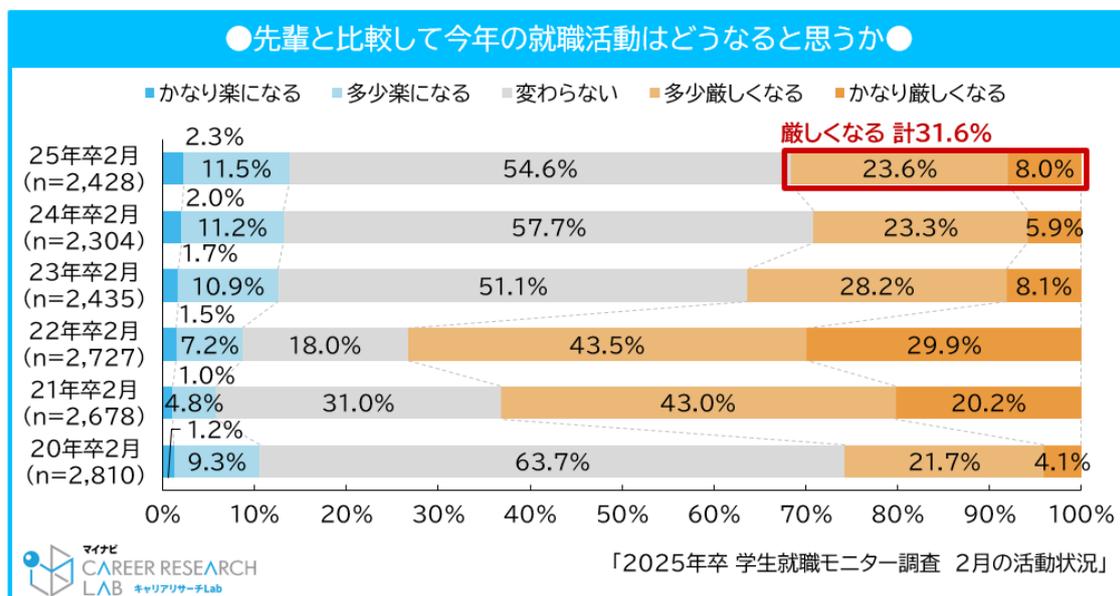


就職活動が厳しくなると思う学生が2年ぶりに増加
理由は「採用選考が早期化しているから」が最多

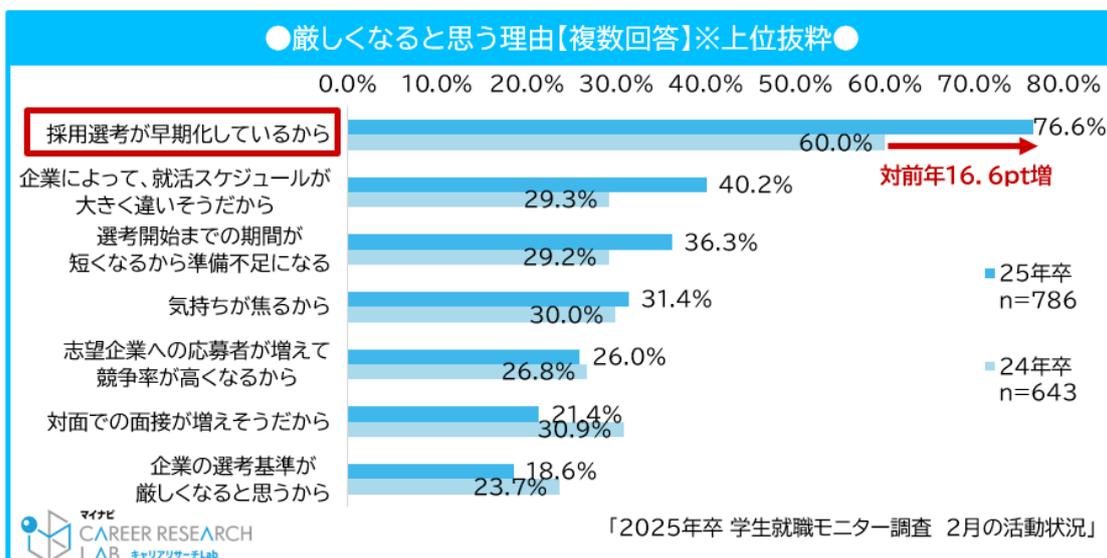
先輩と比較して今年（25年卒）の就職活動は「厳しくなる」と回答した学生は31.6%（前年比2.4pt増）となり、2年ぶりに増加に転じた。厳しくなると思う理由は「採用選考が早期化しているから」（76.6、前年比16.6pt増）が最多で大幅に増加した。前年は自己分析について「もっと早く取り組めばよかった」「時間をかけて取り組みたかった」と感じる学生※1が最も多かったが、25年卒の学生はキャリア形成の活動量が減少したことにより、準備が不十分なまま選考参加していることがうかがえる。「売り手市場である」という実感はありながらも、採用選考の早期化で焦りを感じている学生も多いようだ。【図2、3】

※1:マイナビ 2024年卒学生就職モニター調査 8月の活動状況

【図2】



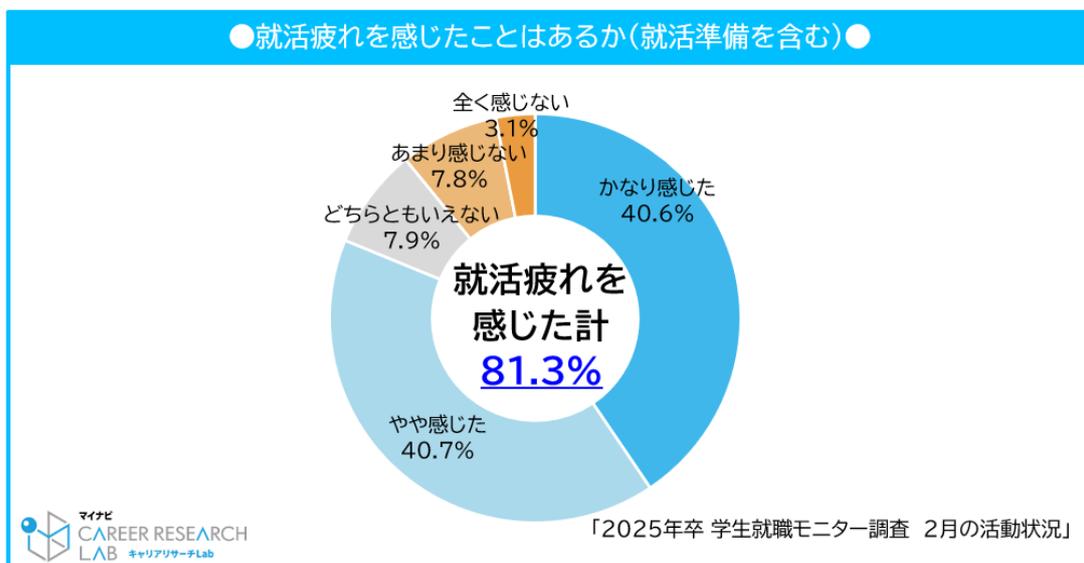
【図3】



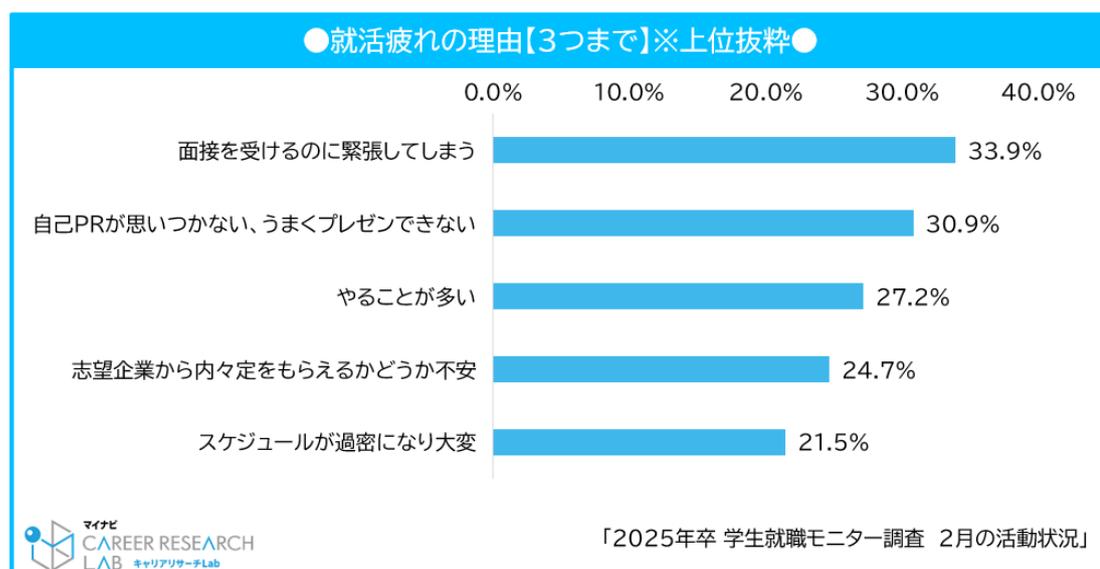
約 8 割の学生が「就活疲れ」を実感していると回答

「就活疲れ」(就活準備を含む)を感じたことはあるかを聞いたところ、「感じた」と回答した学生は 81.3% だった。理由としては、「面接を受けるのに緊張してしまう(33.9%)」「自己PRが思い浮かばない、うまくプレゼンできない(30.9%)」などが上位にあがり、プレッシャーからくる疲れを感じる学生が多いようだ。
【図 4、5】

【図 4】



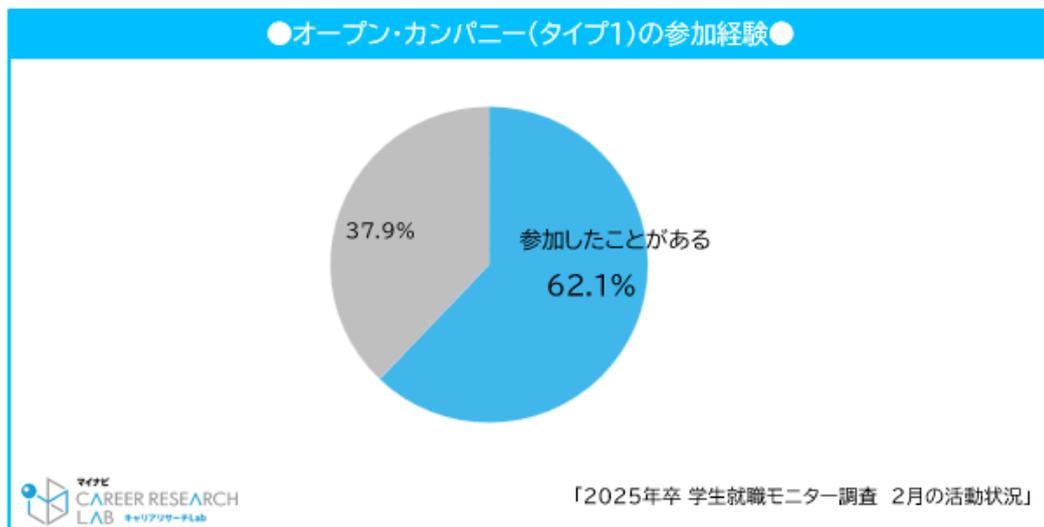
【図 5】



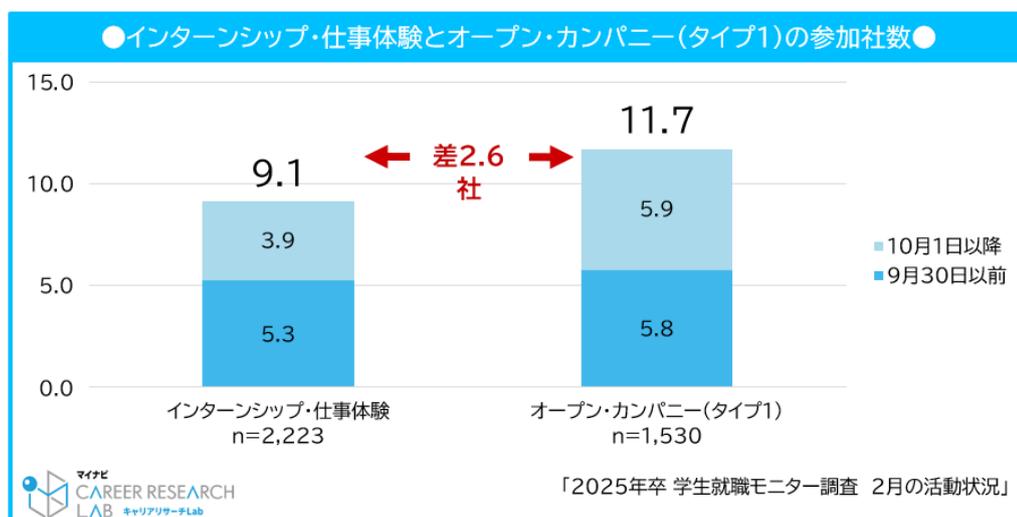
インターンシップの定義改正があった 25 年卒学生の
オープン・カンパニー(タイプ1)の参加経験者は 62.1%

25 年卒においてはインターンシップの定義改正があり、業界・企業による就業体験を伴わない説明会やイベントはオープン・カンパニー(タイプ1)として定義された。オープン・カンパニーの参加割合は 62.1%となり、平均参加社数は 11.7 社で、インターンシップ・仕事体験よりも 2.6 社多い。学生にとって気軽に参加できるメリットもあることから、オープン・カンパニーの開催は今後さらに拡大していくことが予想される。【図 6、7】

【図 6】



【図 7】



【調査担当者コメント】

25卒の学生は、採用選考が前倒しになっている影響もあり、2月までの活動のうち、採用選考に関する活動が増加しました。また、早期化を理由に今年の就職活動が厳しくなると考える学生も多く、約8割が就活疲れを感じている状況です。一方で、約6割の学生がオープン・カンパニーへ参加し、約9割の学生がインターンシップ・仕事体験に参加するなど、多くの学生がキャリア形成活動にも取り組んでいる様子がうかがえました。このような経験を糧に、あせらず本格化する今後の採用選考に臨んでほしいと思います。

キャリアリサーチラボ 主任研究員 井出翔子

【調査概要】「マイナビ 2025年卒 学生就職モニター調査 2月の活動状況」

○調査期間／2024年2月25日(日)～2月29日(木)

○調査方法／マイナビ2025の会員に対するWEBアンケート

○調査対象／2025年3月卒業見込みの全国の大学3年生、大学院1年生

○調査機関／自社調べ

○有効回答数／2,428名(文系男子341名 理系男子503名 文系女子1,009名 理系女子575名)

※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細はこちら

(https://career-research.mynavi.jp/research/20240326_72162/)からご確認いただけます。

「働く」の明日を考える マイナビキャリアリサーチ Lab

『マイナビキャリアリサーチ Lab(ラボ)』は、雇用や労働に関連する様々な調査データやレポートを通じて、雇用の在り方や個人のキャリアを考える上で役立つ情報を提供するサイトです。

蓄積してきた調査結果、新たに分析した雇用関連のレポート・コラム、市場データといった情報の提供を行い、組織と個人をつなぎ、社会全体でキャリアの在り方を考える一助を担います。

【当社に関するお問い合わせ先】 株式会社マイナビ 社長室 広報部 松田 Email:koho@mynavi.jp